# 安全データシート

# Neoplasia Liquid Basic Panel IM (3検体用/6検体用)

2025年10月改定 ver.1.1

## 1. 製品及び会社情報

製品の名称 Neoplasia Liquid Basic Panel IM (3検体用/6検体用)

該当コンポーネントの名称 溶血試薬(x10) 会社名 セルスペクト株式会社 住所 岩手県盛岡市北飯岡2-4-23

担当部門 研究開発部 電話番号 019-134-6616 商品コード NPBP01M/NPBP02M 緊急連絡先 セルスペクト株式会社 電話番号 019-134-6616

#### 2. 危険有害性の要約

GHS分類: 急性毒性-経口,区分4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性,区分2B 特定標的臓器毒性(単回ばく露),区分2

区分2 神経系

特定標的臓器毒性(反復ばく露),区分1

区分1 全身毒性

水生環境有害性(急性),区分3

絵表示





注意喚起語: 警告

危険有害性情報: H302: 飲み込むと有害

H320: 眼刺激

H402: 水生生物に有害

H371: 臓器の障害のおそれ 神経系

H372: 長期にわたる、又は反復ば、露による臓器の障害 全身毒性

### 注意書き-(安全対策)

- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 取扱い後には顔や手など、ばく露した皮膚を洗う。
- この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。
- 環境に放出しないこと。

### 注意書き-(応急措置)

- ばく露した、もしくは気分がすぐれない場合、毒劇物センターもしくは医師に連絡すること。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。
- 飲み込んだ後に、気分が悪い場合、毒劇物センターもしくは医師に連絡してください。
- 口をすすぐこと。

## 注意書き-(保管)

• 施錠して保管すること。

## 注意書き-(廃棄)

• 内容物および容器は承認された廃棄物処理場に廃棄すること。

その他

ほかの危険有害性情報なし

### 3. 組成、成分情報

純物質もしくは混合物 混合物

化学名重量パーセント水< 90</td>塩化アンモニウム9炭酸水素カリウム1

エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水和物 > 0.1

**官報公示整理番号(化審法):** 塩化アンモニウム (1)-218

炭酸水素カリウム (1)-153 エチレンジアミン四酢酸四ナトリウム四水和物 (2)-1265

4. 応急措置

吸入した場合 新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合すぐに石鹸と大量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に連絡すること。

眼に入った場合 眼に入った場合、数分間気を付けて洗浄する。もしコンタクトを装着していて、容易に

取り外せるなら、取り外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師の手当てを受ける必要がある。

飲み込んだ場合 口をすすぐ。意識のない人の口には何も与えないこと。ただちに医師もしくは毒物管理センター

に連絡すること。医師の指示がない場合には、無理に吐かせないこと。

応急処置をする者の保護に必要な注意事項

個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 二酸化炭素(CO2), 泡, 粉末消火剤, 砂

使ってはならない消火剤利用可能な情報はない

火災時の特有の危険有害性熱分解は刺激性で有毒なガスと蒸気を放出することがある。

蒸気は空気と爆発的混合物を形成することがある。

特有の消火方法 利用可能な情報はない

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

個人用保護具を着用すること。消防士は自給式呼吸器および消火装備を着用する必要がある。

# 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を待避させる。

環境に対する注意事項

漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

回収、中和

利用可能な情報はない

二次災害の防止策

環境規制に従って汚染された物体および場所をよく洗浄する。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

酸性物質との接触を避ける。局所排気装置を使用すること。

注意事項

容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではならない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。

安全取扱注意事項

ーへ 個人用保護具を着用すること。

保管

安全な保管条件

保管条件 密閉して冷蔵庫に保管する

安全な容器包装材料ポリプロピレン

混触禁止物質 酸類、延期類、強酸化剤

#### 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策: 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する

#### 保護具

呼吸器用保護具 有機ガス用防毒マスク (JIS T 8152)

手の保護具 化学防護手袋(JIS T 8116)

眼の保護具 側板付き保護眼鏡(必要により ゴーグル型または全面保護眼鏡)(JIS T 8147)

皮膚及び身体の保護具 長袖作業衣

適切な衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

安衛則の皮膚等障害化学物質等に該当する製品は、厚生労働省のマニュアル等に従い、適切な皮膚障害等防止用保護具をご使用ください。

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態

色 透明 性状 液体 臭い 無臭 融点/凝固点 データ なし 沸点又は初留点及び沸騰範囲 データ なし 可燃性 データ なし データ なし 蒸発速度 データ なし 燃焼性 (固体、ガス)

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データ なし 上限: データ なし 下限: 引火点 データ なし 自然発火点 データ なし 分解温度 データ なし рΗ 7.2 - 7.4 粘度(粘性率) データ なし 動粘性率 データ なし 溶解度 水に混和 データ なし n-オクタノール/水分配係数 蒸気圧 データ なし データ なし 密度及び/又は相対密度 データ なし 相対ガス密度 粒子特性 データ なし

### 10. 安定性及び反応性

安定性 反応性

データなし

化学的安定性 推奨保管条件下で安定 危険有害反応可能性 通常の処理ではなし。

避けるべき条件高温と直射日光

混触危険物質

酸類、塩基類、強酸化剤

危険有害な分解生成物 一酸化炭素(CO), 二酸化炭素(CO2),アンモニア、窒素酸化物、ハロゲン化物

## 11. 有害性情報

急性毒性:

経口(ラット): 1410 mg/kg 経皮(ウサギ): > 2000 mg/kg

目に対する重篤な損傷性/眼刺激性: データなし

皮膚刺激性/腐食性: データなし

感作: データなし

変異原性: データなし

発がん性: データなし

生殖毒性: データなし

催奇形性: データなし

特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露): データなし

特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露): データなし

呼吸に対する危険有害性: データなし

STD:

急性毒性: データなし

目に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分2

皮膚刺激性/腐食性: 区分2

12. 環境影響情報

生態毒性: データなし

残留性: データなし

分解性: データなし

生物蓄積性: データなし

土壌中の移動性: データなし

#### 13. 廃棄上の注意

化学物質(残余廃棄物):

焼却する場合、十分な可燃性溶剤、重油等の燃料とともにアフターバーナー、スクラバー等を具

備した焼却炉でできるだけ高温で少量ずつ焼却し、排ガスは中和処理する。

処理施設がない等の理由で廃棄できない場合は、都道府県の許可を得た廃棄物処理業者に

委託処理する。

洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。

全ての適切な法律や専門家の助言に従って焼却炉にて燃焼させる。

政府の規制に従った廃棄や地方の助言に従って用意をする。空の容器は十分に洗浄し、残留物

は下水溝や他の水路には流さない。

汚染容器・包装: 十分に洗浄して廃棄する。

14. 輸送上の注意

適用法令: なし

国連分類: 該当しない

国連番号: 該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件:

運搬に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷の無いよう

に積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令

適用法令: なし

## 16. その他の情報

責任の限定について

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報漏れがある可能性があります。また新しい知見の発表や従来の説の訂正により 内容に変更が生じます。重要な決定等にご利用される場合は、出典等をよく考慮されるか、試験によって確かめられることをお薦め します。なお、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。また、注意事項は、通常的な取扱いを対象としたもの なので、特殊な取扱いの場合には、この点にご配慮をお願いします。

※ Neoplasia Liquidは、セルスペクト(株)の試薬キットの名称です。